

令和3年深谷市教育委員会第12回定例会会議録

深谷市教育委員会

令和3年深谷市教育委員会第12回定例会

日 時	令和3年12月15日(水)
	開 会 午後1時30分
	閉 会 午後2時45分
場 所	本庁舎 3階 3-1会議室
出席委員	教 育 長 小 柳 光 春 教育長職務代理者 黒 屋 信 隆 委 員 鵜 養 美 季 委 員 丸 山 和 崇 委 員 島 崎 祐 子
出席職員	教 育 部 長 荻 野 昌 利 教育部次長兼教育総務課長 松 村 一 教育施設課長 小井土 秀 樹 教育部次長兼教育研究所長 下 条 徹 学校教育課長 嘉 藤 央 教育部次長兼生涯学習 岡 田 真 スポーツ振興課長 文化振興課長 持 田 淳 図書館長 吉 岡 紀久江 教育総務課課長補佐 福 島 崇 学校教育課 森 田 欣 也 課長補佐兼指導主事

- 1 開会
教育長が開会を宣告
- 2 開議
教育長が開議を宣告
- 3 前回議事録の承認
第11回定例会の会議録を全員異議なく承認
- 4 会議録署名委員の指名
教育長が丸山委員を指名
- 5 報告
 - (1) 令和3年深谷市議会第4回定例会について
教育部長より説明。質疑応答後、全員異議なく承認
 - (2) 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について
教育部次長兼教育総務課長より説明。全員異議なく承認
 - (3) 専決処理の報告について
学校教育課長より説明。全員異議なく承認
 - (4) 専決処理の報告について
学校教育課長より説明。全員異議なく承認
 - (5) 令和2・3年度深谷市教育委員会委嘱研究発表会実施報告について
学校教育課長より説明。全員異議なく承認
 - (6) 令和3年度第1回深谷市学校教育振興懇談会について
学校教育課長より説明。質疑応答後、全員異議なく承認
 - (7) 令和3年度「文部科学大臣教育者表彰」受賞者について
学校教育課長より説明。質疑応答後、全員異議なく承認
 - (8) 令和3年11月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】
学校教育課長より説明。全員異議なく承認
 - (9) 深谷市地域学校協働活動推進員の委嘱について【非公開】
教育部次長兼生涯学習スポーツ振興課長より説明。全員異議なく承認
 - (10) (試案)「新型コロナウイルス感染症」第6波に向けた幼稚園、小・中学校の対応に係る課題について
学校教育課長より説明。質疑応答後、全員異議なく承認
- 6 議案
議案第32号 深谷市立学校給食センター条例施行規則を廃止する規則について
教育部次長兼教育総務課長より説明。質疑・討論なく、原案のとおり可決
- 7 閉会
教育長が閉会を宣告

議事等の概要

報告1 令和3年深谷市議会第4回定例会について

教 育 長 事務局より説明を求めます。

教 育 部 長 (概要を説明)

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。

島 崎 委 員 柴崎議員の質問に対する答弁要旨の内容に、各幼稚園、小・中学校に10回分の検査キットが入った箱を1箱ずつ配布し、現在まで1件も検査キットの活用がないとあるが、これまでどの様に家庭に周知してきたのか。

また、全部でどのくらいの検査キットを教育委員会が所有しているのか教えて下さい。

教 育 部 長 検査キットの使用は、教職員が対象となっており、児童生徒は、対象になっていません。この検査キットは、即時に結果が分かるようになっており、鼻の中に検査キットを入れて、5秒ほど押し付け湿らせてから検液に漬けて使用します。児童生徒が、扱えるものではないため、国の手引きでも基本的には、教職員が使用する目的で配布したとあります。

深谷市教育委員会としても、同様の趣旨で各幼稚園、小・中学校37カ所に、10回分の検査キットが入った箱を1箱ずつ配布しました。なお、国から配布された検査キットの数は58箱で、580回分にあたります。

実際、教職員に症状が現れた場合、早急に医療機関へ受診することになってはいますが、第5波の時の様に、多くの患者が出てきて医療機関へ受診出来ない場合に、事前の検査をするのに検査キットを配布したため、現在の様な感染が収まりつつある状況の中では、使用する機会がなかったというのが現状です。

島 崎 委 員 原則的には教職員向けで、突発的に子どもが発熱しても、保健室や家庭に持ち帰って使用することはしないということか、また、県や国も同じ方針を取っているのか教えて下さい。

学校教育課長 基本的には、学校で発熱等の症状がある児童・生徒がいる場合、早急に下校させて医療機関へ受診するというのが原則です。抗原検査をして陽性の場合でも、そのまま陽性と決定する訳ではなく、医療機関でしっかりと診断をしてもらう必要があります。まず、体調を崩した児童生徒がいる場合には、早急に自宅に返すという原則で動いているため、現状キットを使用することは想定していません。

教 育 長 教職員の場合は、体調が悪かったら学校には来ないというのが前提です。学校に来た後に発熱等の症状があった場合には、早急に医療機関へ受診します。何らかの事情で医療機関へ行けない場合には、事前に調査をするために検査キットを使用します。

子どもにおいても同様ですが、子どもには使用出来ないと考えており、当初、国においては、教職員向けということで通知が来ていました。しかし、その後4年生以上は、可能であれば使用してもよいという例外的な通知もありました。総合的に勘案して、子どもには使用が難しいと判断しました。そのため、教職員のみで使用する対応となっています。

教育部次長兼教育総務課長

検査キットの使用は、大人、子ども共に本人でないと使用出来ない決まりになっています。そのため、小学校4年生でも自分で使用するのには難しいため、大人用ということで想定されています。また、使用する際は、研修を受講した教員が立ち会った上で、自身で使用するということになっているため、家庭に持ち帰って使用することは想定していません。

教 育 長

家庭で使用する場合には、一応深谷市で用意があります。

黒 屋 委 員

検査キットを自身で使用するのが原則ということですが、基本的に採取は医療行為に当たるため、実際はできません。喉までは入れられないため、喉の入口付近においては、国も容認しているのだと思います。本当に採取しようとする、咽頭まで入れて採取しないとはっきりとは分かりません。あくまでも、簡易的なものだと思います。

報告2 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について

教 育 長

事務局より説明を求めます。

教育部次長兼教育総務課長

(概要を説明)

教 育 長

本報告について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

報告3 専決処理の報告について

教 育 長

事務局より説明を求めます。

学校教育課長

(概要を説明)

教 育 長

本報告について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

報告4 専決処理の報告について

教 育 長

事務局より説明を求めます。

学校教育課長

(概要を説明)

教 育 長

本報告について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

報告5 令和2・3年度深谷市教育委員会委嘱研究発表会実施報告について

教 育 長

事務局より説明を求めます。

学校教育課長

(概要を説明)

教 育 長

本報告について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

報告6 令和3年度第1回深谷市学校教育振興懇談会について

教 育 長

事務局より説明を求めます。

学校教育課長

(概要を説明)

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。
島 崎 委 員 各種ワークシート、MEXCBT等のワークシート、学力向上ワークシートと、3カ所でワークシートという言葉が出てくるが、どのワークシートを充実させていくのか。

また、MEXCBT等のワークシートとは、どの様なものか教えて下さい。

学校教育課長 ワークシートについては、具体的なワークシートを取り上げていません。また、MEXCBT等のワークシートとは、ICTを活用し、大きなサーバーから随時、学力向上に係るワークシートを使えるものであり、国の政策として行っているものです。それを今後、活用していく方向性について、委員から意見をいただきました。それらを総合して、学力向上に係るワークシートと捉えていただければと思います。

島 崎 委 員 iPadを活用し、自分で印刷や採点をすることは可能ですか。

学校教育課長 今回印刷については取上げていませんが、iPadで様々な学習用シートをダウンロードし、活用していくイメージで捉えていただければと思います。

教 育 長 毎年2月頃に、小中学生の学力を測るためのスキルアップとしてテストを行っているが、ややマンネリ化しているため、多様なワークシートの活用を考案しています。例えばコバトンワークシート等のワークシートを収集し、整理してどの様な形で出していけば良いか、学力向上担当が考えています。

また、MEXCBTとは、国が全国学力学習状況調査の問題を集約しながらうまく問題作りをして、都道府県での使用を促しているものです。この先、パソコンを用いた全国調査を見据え、MEXCBTの適用がなされようとしています。

森田補佐兼指導主事 CBTの準備として、MEXCBTの活用が始まっています。

教 育 長 CBTというのは、コンピューターベースを使った調査です。

島 崎 委 員 自分の力にあった問題を出せるようになりますか。

教 育 長 現在、仕組み作りを学力向上担当が考えています。

報告7 令和3年度「文部科学大臣教育者表彰」受賞者について

教 育 長 事務局より説明を求めます。

学校教育課長 (概要を説明)

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。

大変おめでたいことになりました。小学校、中学校、高等学校の校長から各都道府県1名ずつ選ばれ、現在、県の中学校長会長を務めている吉野校長が、推薦され受賞しました。

報告8 令和3年11月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】

報告 9 深谷市地域学校協働活動推進員の委嘱について【非公開】

報告 10 (試案)「新型コロナウイルス感染症」第6波に向けた幼稚園、
小・中学校の対応に係る課題について

教 育 長 事務局より説明を求めます。

学校教育課長 (概要を説明)

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。

島 崎 委 員 1点目に、B中学校の余裕教室というのは、他学年がいない教室、または、音楽室等の教科で使用する教室を想定しているのか。

2点目に、通常授業をしている教室に教員の配置が必要だと思われ、隣ではない教室でオンライン授業を行う場合にも、別の教員を配置する必要があると思われる。現場からは、教員の配置について意見等が出ているのか教えて下さい。

学校教育課長 大前提にあるのは、第6波を迎えても、如何に学びを止めないかです。1点目の教室の使い方については、各学校の規模や人数を踏まえて、どの様に対応が出来るのか考える必要があります。例えば大きな学校で、教室が全くない場合は、分散登校を全クラスで行わなければならない状況も考えられ、3年生を毎日登校させられるか、各学校の置かれている状況で変わると思います。教育委員会で示したのは、第6波を迎えた際に出来ないという状況を作らないよう、各学校で創意工夫して欲しいということです。この2年間、様々な経験をした中で、どの様なことが出来るのか考え、進めていただきたいと思います。

2点目の教員の配置については、配置されている教員の数等も各学校によって違ってくるため、それを踏まえてどの様な体制をとれるか考え、各学校で準備していただくというスタンスになっています。非常に難しい状況で、何が一番正しい方法なのか判断するのは難しいと思いますが、まずは、出来ることを模索していただくよう各学校長にお願いしました。また、今回教員の配置についての意見は、出されませんでした。

島 崎 委 員 場所を変えて通常授業とオンライン授業を行うなど、色々な工夫ができると思いますが、昨年度は色々やった結果、1クラスに40人近く入って授業を行っていた学校が何校もあったと思います。今回、第6波を迎えた際は、絶対に分散して、人数を少なくし、生徒と生徒の間を1.5メートル以上間隔を空けるということですか。

学校教育課長 今回 iPadを一人一台用意しており、それを持ち帰って家庭で見ること、感染予防のための人数の制限をしっかりと行っていければと考えています。

教 育 長 担当が29校全ての学級編制を見て、安定した対応ができると考え、この典型例を提出しました。また、校長会、教頭会にも提出し、学校ごとに検討しています。各学校で

出来るのか出来ないのかを精査して、第6波が来る前に一定の方向性を示していければと思います。

教育部次長兼教育研究所長

2点目の教員の配置については、全部の学校では出来ませんが、例えば偶数クラスで、1組と2組が隣の教室の場合、1組で教員が授業を行えば、同じものを2組にいる生徒も見ることが出来るため、2組での教員の配置が必要なくなります。今後、このような形で手が空いた教員が他の教室で対応する等、各学校それぞれ工夫した方針案が出てくると思います。

教 育 長

学童についての対応を、こども未来部と調整していただきたいと思います。

議案第32号 深谷市立学校給食センター条例施行規則を廃止する規則について

教 育 長

事務局より説明を求めます。

教育部次長兼教育総務課長

(概要を説明)

教 育 長

本議案について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

教 育 長

本議案について、討論はありませんか。

(討論なし)

本議案について、採決をいたします。

本議案を原案のとおり決することに賛成のかたは挙手をお願いします。

(全員賛成)

本議案は、原案のとおり可決、確定いたしました。

本議案は、異議ない旨を回答することに決しました。

次回令和4年第1回定例会は、1月12日(水)午後1時30分から開会です。

以上で、令和3年深谷市教育委員会第12回定例会を閉会します。